

2月の予定

1	月	いのちと人権の日、朝会、元気もりもり週間・家庭学習チェック週間（～2/7まで）
2	火	放課後子ども広場
3	水	
4	木	卒業写真撮影、2年生がんばりタイム 定時退勤日
5	金	児童会選挙、スクールカウンセラー来校
6	土	
7	日	
8	月	
9	火	
10	水	登校指導、クラブ活動、校内安全点検
11	木	建国記念の日
12	金	
13	土	
14	日	
15	月	楓っ子タイム
16	火	下校指導、放課後子ども広場
17	水	委員会活動⑥
18	木	1年生がんばりタイム、定時退勤日
19	金	
20	土	
21	日	
22	月	
23	火	天皇誕生日
24	水	
25	木	大掃除、2年生がんばりタイム 定時退勤日
26	金	P T A 委員総会 19:30～
27	土	
28	日	

3月のおもな予定

2日（火）6年生ありがとう集会
23日（火）卒業証書授与式
24日（水）修了式
25日（木）春季休業開始

◎お礼とお知らせ

《元気もりもり週間・家庭学習チェック週間》

先日は、学校評価保護者アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。15の質問項目のうち、5段階評価で概ね4点（だいたいと思う）を越える評価をいただいているところですが、次の4つの項目については、4点を切っています。「お子様は、好き嫌いなく食べることができていますか（3.6）」「お子様は、進んであいさつができていますか（3.8）」「お子様は、早寝・早起き・朝ごはんの習慣が身についていますか（3.9）」「お子様は、家庭学習の習慣が身についていますか（3.9）」これらについては、児童の生活の土台となる部分であり、本校の児童の課題であると考えています。つきましては、2月1日（月）～7日（日）までを「元気もりもり週間」「家庭学習チェック週間」として、これらの改善に取り組めます。ご家庭におかれましても、お子様の生活を確認する一つの機会として、取組にご協力をお願いいたします。詳細につきましては、別途、お知らせいたします。



《全国規模の学力テストの結果配布》

12月8日（火）に実施しました全国規模の学力テストの結果が学校に届いています。各学年概ね全国平均程度の学力が身についています。今後、結果を分析し、弱点についての補充学習を行います。各学年での学びをきっちりと身につけて次の学年へ進級させたいと考えます。後日、個別の成績表を配布いたしますので、家庭学習の支援に是非、ご活用ください。



《PTA委員総会の出席者について》

2月26日（金）に予定しているPTAの委員総会の出席者についてお知らせいたします。例年であれば、PTA三役、地区委員、学級委員、教職員の総勢56名に出席いただくところですが、新型コロナの感染者がこの北播磨地域でも急増しております。このような状況を鑑み、出席者をPTA三役と各部の部長、学校管理職のみとさせていただきます。今年度の活動については、事前にアンケート調査を実施してご意見を賜りたいと計画しております。どうぞご理解とご協力の程、よろしく願いいたします。

児童会スローガン「**勇気・えがお・一致団結～262人の仲間たち～**」

学校だより
かえで

楓っ子



令和2年度 2月号
多可町立中町南小学校
令和3年2月1日（月）発行
<https://www.town.taka.lg.jp/minamisho/>
電話32-0011

想いを引き継ぐ・・・

学校長 神崎進吾

1月13日（水）より、兵庫県においても再び「緊急事態宣言」が出され、一層の新型コロナウイルス感染症への対応が求められています。いつ校内で感染者が出てもおかしくない、そんな危機感を持って学校運営にあたっているところです。

そんな制限がある中ですが、子どもたちや教職員も今できることを精一杯考え、元気に教育活動に取り組んでいます。このコロナ禍にあって一番の大きな変化は、オンライン等のICTを活用した学習活動が一気に進んだことでしょう。朝会などの全校集会は ZOOM（ズーム）によるオンライン集会へ、2月の児童会役員選挙も、1月より導入された一人一台のタブレット型パソコンを使用し、Classroom（クラスルーム）というアプリでのオンライン投票を行う予定です。3月の「ありがとう集会」も、Meet（ミート）というアプリを活用して6年生のいる会場と各教室を繋ぐ予定です。また、例年、実施している「多可町ふるさと検定」もタブレット型パソコンを活用して実施します。「ピンチはチャンス」と言います。子ども同士、子どもと教師といった人と人との関わりを大切にしつつも、ICTを活用できるところは上手に活用する、そんな流れが出来てきたように思います。今後さらに、導入されたタブレット型パソコンを子どもたちの学習活動に活用してまいります。

さて、1月18日（月）の昼休みに、児童会役員選挙の立候補受付を行いました。5年生の中から男子6名女子5名の合計11名もの児童が立候補してくれました。多くの児童が「みんなのために前に出てやってやろう」という気持ちを持って立候補してくれたことを何より嬉しく思います。そしてこれは、児童会役員を中心とした6年生の「みんなのために一生懸命に活動する姿」が、何より光っていたからではないでしょうか。そんな6年生の背中を見た多くの後輩が、立候補してくれたのだと思います。また、これだけ多くの児童が立候補できたのは、仲間の中で安心して自分を出すことができる集団が育ってきているからではないでしょうか。

このような状況下にあっても、しっかりと子どもたちが育っていることを何より嬉しく思います。「みんなのために前に出る」「みんなのために一生懸命に活動する」そんな姿こそ何よりかっこいい。誰が役員になってもしっかりとこの想いを引き継ぎ、これからの中町南小学校を背負ってくれることでしょう。



☆爽やかな「あいさつ」あふれる中町南小に！！

1月26日（火）、中町南小の「あいさつ運動」の取組が始まりました。この運動は、「元気よくあいさつすることで、朝から良い気分スタートできる」「中町南小をあいさついっぱいの学校にしていきたい」との想いから、6年生が企画したものです。1月と2月の最終週に、6年生全員が1～5年生の下駄箱や教室前に立ち、良いあいさつをしている人にシールを渡していきます。集めたシールは連絡帳に貼っていきます。良いあいさつの基準は「①相手に聞こえる声であいさつする、②自分からあいさつをする」の二つです。できるようになると、相手の目を見て笑顔でできるとさらに良いですね。決して大声でのあいさつでなくても構いません。心をこめた爽やかなあいさつであふれる中町南小にしていきたいと思います。



☆避難訓練・防災学習

1月17日は「ひょうご安全の日」です。阪神淡路大震災から26年が経ちました。1月18日（月）には、オンライン朝会で、校長先生から震災のお話を聞いた後、震災で犠牲になった方々に黙祷を捧げました。3校時には、地震等の災害が起きたときに自らの命を守ることができるよう避難訓練を実施しました。机の下で揺れがおさまるまで身の安全を確保した後、「お・は・し・も（押さない・走らない・しゃべらない・もどらない）」を意識して、頭を座布団やランドセル等で守りつつ、約4分という短時間で全員が静かにグラウンドに避難することができました。そして、各教室で防災について学んだ後、「キッズ防災検定」に取り組みしました。震災を語り継ぎ教訓とし、いざという時、自分の身は自分で守る力を身につけられるよう、今後も学習を継続していきます。

☆駅伝練習、最終日

緊急事態宣言の発令を受け、1月14日（木）、2日後に予定されていた第35回北播小学生駅伝カーニバルが、中止となってしまいました。この大会に向けて、2学期から練習に取り組んできた児童にとっては残念な結果となりましたが、これまで子どもたちが目標に向かって地道な努力を積み上げてきたことは決して無駄にはなりません。駅伝練習最終日、最後のリレーをする子どもたちとそれを周りで応援する友だちの顔は、とても爽やかで清々しい笑顔に満ちていました。これまでの自分の取組に自信と誇りを持って、4、5年生は次年度の大会に向けて、そして、6年生は次の新しい目標に向けて、新たなスタートを切りましょう。

☆目指せ「なわとび名人」！、なわとび検定に挑戦中！！

3学期に入り、休み時間はグラウンドで「なわとび」をする子どもたちが増えてきました。冬場、運動場の状態が悪い中で、広い場所を使わず簡単に体を動かせる「なわとび運動」は、絶好の種目です。冬季の体育でも、運動量の確保とともに調整力、全身持久力の向上をめざして、全学年が「なわとび運動」に取り組んでいます。子どもたちはいろいろな跳び方をマスターし、『なわとび検定』にチャレンジします。内容は全部で次の12種目。①前回しとび、②前回しあやとび、③後ろ回しあやとび、④前回し交差とび、⑤後ろ回し交差とび、⑥前回し二重とび、⑦後ろ回し二重とび、⑧前回しあや二重とび、⑨後ろ回しあや二重とび、⑩交差二重とび、⑪前回し二重＋交差二重、⑫三重とび。数字が大きくなるほど、難易度が上がります。自分自身で目標を決めて、どんどん挑戦していきましょう。

☆タブレット型パソコンが届きました！

「楓っ子冬休み号」でお知らせしておりましたように、文部科学省のGIGAスクール構想により、この多可町の小中学校にも、1月に児童分の「タブレット型パソコン（Chromebook）」が納入されました。多可町では3年生以上は1人につき1台を持ち、1・2年生は学年ごとに交代で一人一台を使用します。このタブレット型パソコンは、インターネットを通じてクラウドに接続して使用するため、現在、各学級で接続する練習をしているところです。「習うより、慣れろ」の精神で積極的に活用を進めて参ります。また、このタブレット型パソコンは、家庭に持ち帰っての活用も想定しており、順次、その準備を進めていきます。今後、家庭に持ち帰り、Wi-Fi環境下においてインターネット接続をお願いすることになります。そのため、現在、インターネット接続に関するアンケート調査を実施しております。お手数をおかけいたしますが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。



☆情報操作教育(4年生)&プログラミング教育(5年生)

今年度より本格的実施となったプログラミング学習。多可町の小学校の情報教育は、パソコン等の操作に関する「情報操作教育」と「プログラミング教育」、「情報モラル教育」の3本柱で、小学校1年生から6年生まで段階的にカリキュラムに従って学習を進めます。左の写真は4年生の「情報操作教育」で、タブレットを使いローマ字入力を学習しています。右の写真は5年生の「プログラミング教育」で、自動運転バスのプログラミングをしています。子どもたちにこれからの社会を生き抜いていくために必要な力を、着実に積み上げていきます。



☆凧あげ(1年生)

1月20日（水）に、1年生が「凧あげ」をしました。昔はお正月の風物詩でもあった「凧あげ」ですが、最近は、凧をあげる子どもの姿を見ることが少なくなりました。子どもたちは、生活科の時間に凧づくりを行い、思い思いの絵を描き入れて、オリジナルの凧に仕上げました。元気よく校庭を走りながら凧をあげ、日本の伝統的な遊びの楽しさを味わいました。



☆薬物乱用防止教室

1月25日（月）、学校薬剤師の長井先生を講師にお招きし、たばこやアルコールの害とともに、薬物乱用の恐ろしさについて学びました。子どもたちは、違法な薬物によって、脳の働きが阻害されることや、一度手を付けてしまうと自分ではやめられなくなることを、また、たばこやアルコールが体によらず悪影響について、真剣な眼差しで話を聞いていました。



☆多可郡小学校図工科持ち回り展 作品展示中

毎年行われている多可郡小学校図工科持ち回り展は、各小学校の優秀作品を各小学校に順番に展示して鑑賞し合うという取組です。1月27日（水）～2月2日（火）本校体育館で作品絵画を展示しています。子どもたちは学級ごとに体育館に向かい、各自でそれぞれの作品を鑑賞します。町内の同じ小学生が制作した作品にふれることは、子どもたちにとって、とても良い刺激になっています。各作品の様々な工夫や良いところから学び、これからの自分の作品づくりに活かしてほしいと思います。



《入賞、おめでとう！》

○令和2年度小学生の税に関する書道

【優秀作品賞】	西脇多可地区納税貯蓄組合連合会会長賞	(6年)
	公益社団法人西脇納税協会会長賞	(6年)

○第26回杉原紙年賀状全国コンクール

【子どもの部 銀賞】	(4年)	(2年)	(6年)
【子どもの部 佳作】	(1年)	(2年)	(4年)
	(4年)	(6年)	